



宮久保小学校だより

令和4年12月 No.21

明日への扉



学校教育目標：「夢に向かって挑戦」《Challenge for Dream》

2学期もあとわずか

2学期もあと1週間となりましたが、子どもたちは冬休みを心待ちにしながら、さまざまな活動に励んでいます。5年生は火曜日に自動車工場のオンライン見学を行いました。工場まで往復4時間強費やすことを考えると、学習時間を確保してのオンライン見学は大変効果的なものでした。

さて、3年生以上の学年は、体育館で書き初めの練習を行いました。書き初めには、1年の抱負や計画を書いたり、おめでたい言葉を書いたりして、目標の成就や新年をお祝いする意味が込められています。もともとは平安時代に始まったようですが、江戸時代に庶民に広がり、明治時代に学校の教育に取り入れられるようになったようです。毛筆で字を書くのも、学校の書道の時間ぐらいしかないような時代となってきましたが、伝統ある日本の文化なので、大切にしていきたいものです。



市川市における学校給食無償化について

学校だより12月号No.20で学校給食の無償化について情報提供させていただきました。12月3日号の『広報いちかわ』に掲載される旨お知らせいたしました。市川市教育委員会 保健体育課のホームページに詳細が載っておりますので、そちらを紹介させていただきます。右記QRコードからアクセスできます。



お知らせ

学校閉庁日 12月26日～1月3日

冬季休業中の新型コロナウイルス感染症陽性の報告について

冬季休業中の期間に、児童が新型コロナウイルス感染症で陽性となった場合には、

スキットメールの保護者連絡「PCR検査等報告」を使用して以下の内容をご報告ください。

- ①発症日と症状
- ②検査日と検査内容(PCR検査・抗原検査・医師のみなし陽性等)
- ③陽性判明日
- ④同居家族の陽性者
- ⑤放課後保育クラブ、施設開放団体等の利用の有無

* 学校閉庁中の重大な事故等は義務教育課(383-9261)へお知らせください。役所も閉庁中の警察にかかわる重大事案は、警察から教育委員会を通じて、学校まで連絡がくるようになっています。